



だいがくいん

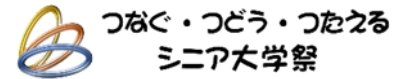


令和7年度第6号(10月20日)

編集/発行 大学院自治会文化部

平成28年8月創刊

シニア大学祭開催へ向け、各係からの報告



「シニア大学祭」が10月25日(土)、26日(日)の2日間開催されます。実行委員会のメンバーをはじめ多くの学生が本番へ向け準備作業に奮闘しています。そのような中、実行委員会各係の代表の方から取り組んでいる役割や、準備状況について報告をいただきました。

☆総務係

総務係は、6班(本部詰め、受付、救急・看護、表示物作成・飾付、プログラム作成、警備・防災)に分かれ、院を含め総勢約50名強で大学祭を盛り上げるための裏方として活動しています。

プログラム班は8月から、残り5班も9月下旬から活動を開始しました。タイムスケジュール等を作成し、進捗管理を徹底しながら大学祭の成功に向け準備しております。楽しく安全な大学祭となるよう皆様のご協力をよろしくお願いいたします。(総務係代表：橋本健二)

☆作品係

作品係は5階の展示サークルの会場作りに必要なパネルや机、椅子の移動のお手伝い、大学祭当日の見回りが主な仕事になっています。

5階の会議室2では絵画・手工芸・俳句サークル、大会議室1では水墨画・パソコン・趣味の会サークル、大会議室2では絵手紙・書道サークルが日頃の努力の成果を発表します。今年からtiffanyという同好会もホールC前の壁面を使って展示します。出展人数は177名、出展点数は375点です。皆さんの力作をお楽しみください。(作品係代表：前原和子)

☆芸能係

芸能係は、芸能発表にご出演いただく皆さまが、練習の成果を十分に発揮し、楽しんでいただけるよう、プログラムの原案作成から当日のステージ設定・進行等を、大学院を含め総勢45名の係全員が、それぞれの持ち場で連携協力して支えてまいります。各班のコーラス&サークルの発表、なかなかご覧になる機会の少ない「葡萄亭わいん」様による落語など、たくさんの新鮮で元気の湧いてくる演目を皆様にお届けします。是非お楽しみにして下さい。(芸能係代表：辻山 郁)

☆食堂係

食堂係(喫茶コーナー)は出来立てのドリップコーヒーを用意しています。菓子付き250円で皆さまがくつろいで頂ける場を提供します。場所は5階料理教室、団体交流スペース(食事もOK)です。係一同安全衛生面とおもてなしの気持ちを大事にしてお待ちしております。ぜひお立ち寄りください。

(食堂係代表：伊藤英孝)

☆販売係

今年度は、広島の逸品を集めた『BIGFRONT 百貨店』を開催します。もみじ饅頭の元祖『紅葉形焼饅頭』ふりかけの元祖『旅行の友』こだわりのパン屋さんの『ベーグル』よりすぐりの『おつまみ』福祉事業所で心を込めて作られた『アクセサリー』など、広島の素晴らしい品々を取りそろえました。皆さまぜひご来場ください。

お待ちしております。

(販売係代表：平岡美保)

☆バザー係

バザー係では、大学・大学院の講座日に、寄贈品の受け付けをしております。家庭で眠っている品物など、皆さまのご協力がたのみです。寄贈品の最終受け付けは、10月23日(木)です。どうぞ宜しくお願いいたします。今年は、バザー会場はお祭り気分!!6階【ボランティア研修室】で、皆さまを、係一同、笑顔でお待ちしております。

(バザー係代表：藤高京子)

☆設営係

『私たち設営係は縁の下の力持ちです。』大学祭の前と後、各係、サークルを支えます。昨年までは、大学祭前日に、各係の指示に基づいて机、椅子、パネル等を各部屋まで搬入し、終了時には、各部屋に搬入した机、椅子、パネル等を元に戻し確認するのが主な仕事でしたが、今年は昨年と違って、備品管理が主な仕事です。大学祭前日に各係、サークルの担当者が設営係に提出した調書に基づいて、ホールC等に取りにきて、終了時にはホールC等に返却をするように変更になりました。

(設営係代表：河岡義昭)

☆写真係

写真係は、撮影班とマネジメント班の二つに分かれて当日は対応します。撮影班は、各サークル展示ブースや模擬店及びステージ、ホールCでの集合写真、来場者の表情など、大学祭の魅力を余すことなくカメラに収める役割を担います。一方、マネジメント班は、出演者の誘導や撮影場所の調整など、裏方として撮影を支える重要な役割を果たします。大学祭終了後には、撮影した写真から各班、各サークル等のアルバムを作製し販売いたしますので、お買い上げをよろしくお願いいたします。大学祭当日、私たちのレンズが捉える瞬間が、誰かの大切な思い出になりますように——そんな思いを胸に、準備を進めています。

(写真係代表：寺西芳治)

【サークル活動】 マハロ・ウクレレサークル 介護施設慰問コンサート

(ボランティア活動報告)

ウクレレサークルは、結成して4年が経ちました。今では、会員20名(女性16人・男性4人)と大きく



成長しました。今年8月12日(火)のサークル活動は、念願であった高齢者介護施設(ボランティア演奏)慰問を実行し、無事に終えることができました。慰問先は、東区牛田・広島光明学園。当日は、介護利用者、幼稚園児、介護職員など、おおよそ60名の皆さんで賑わい、私たちの予想を超える盛況でした。多くの会員が初めてウクレレという楽器に慣れる、触れることから練習を始め、演奏技量も決して高くありませんが、最後まで演奏を完全に



し切ったという体感は、貴重な経験でした。この演奏会は、単なるウクレレ演奏(6曲)でなく、フラダンス(上野先生率いるシニア・アロアロモア二)

とコラボ、そして私たちの講師上西先生率いるウクレレ演奏と先生によるギター弾き語りと多彩なプログラムを準備し、1時間があっという間に過ぎてしまいました。プログラムのクライマックスは、座ったまま体操



“サザエさん”のバック演奏。会場の高齢者、幼稚園児、介護職員の身振り、手振りでウクレレ合奏が一つになり、達成感を味わうことができました。フィナーレは、幼稚園児による返礼の歌を贈られ、感涙にむせぶ演奏者もいました。この誌上をお借りし、広島光明学園様に対し、心からご協力を感謝申し上げます。

(大学院2年2班 久保 行夫)